

淀川水系山科川 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)



- 1 説明文
- (1) この図は、淀川水系山科川の水位周知区間について、家屋倒壊をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
 - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の山科川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により山科川の河岸の侵食幅を予測したものです。
 - (3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、山科川の河岸が侵食された場合における家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、倒壊する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定しており、個々の家屋の構造・強度特性や家屋等の立地条件等の違いから、この区域以外でも家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、京都土木事務所
 - (2) 公表年月日 平成30年5月15日
 - (3) 対象となる水位周知河川 淀川水系山科川(実施区間)
左岸：京都市山科区大塚向畑町41番地先から宇治川合流点まで
右岸：京都市山科区大塚向畑町41番地先から宇治川合流点まで
 - (4) 公表の前提となる降雨 山科川流域の2日間の総雨量354.5mm
 - (5) 関係市町村 京都市、宇治市

凡例

河岸侵食による家屋倒壊等氾濫想定区域

- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- - - 市区町村界
- ⇄ 浸水想定区域作成の対象となる水位周知河川

